

カリキュラム一覧

専門分野別研修 ①乳児保育

* 修了証の交付を受けるためには、すべての研修を受講する必要があります。



| No. | テーマ | 内容 | 講師名 | 日時 | 会場 |
|-----|---|--|--|-------------------------|----------------------|
| 1 | 乳児保育の意義と発達に応じた保育内容 心の育ちと対話する保育 ～子どもの「おもしろい！」を対話から深く読み取る～ | 子どもの表情やしぐさなど、声なき声に耳を傾け、子どもの気持ちや要求に共感して言葉を添える日々の丁寧な関わりが0歳児から大切にされなければなりません。子ども自身が自分の思いを表現し、尊重される心地よさをいっぱい感じ取ることができる乳児期の保育を実践から学びましょう。 | 加藤繁美さん 由梨大学 瀧川光治さん 大阪総合保育大学 | 7月27日(月) 10:00-16:30 | たかつガーデン (大阪府教育会館) |
| 2 | 乳児の発達に応じた遊びと環境 | 個々の子どもに適した遊びを提供するためには、子どもの育つ道筋や特徴を踏まえるなど、発達の過程を理解することが大切だといわれています。子ども自らが遊べるよう、乳児の発達に応じた遊びと環境(構成)について学びましょう。 | 瀧 薫さん 大阪芸術大学 (社福)子どものアトリエ | 9月11日(金) 10:00-16:30 | |
| 3 | 乳児保育の実践と記録 | 「フワフワして不思議?」「音が鳴るからおもしろい!」など、子どものその時の興味・関心を見逃さず、記録することが明日の保育に繋がります。また、その気づきを職員間で共有することが、乳児期の保育の質を高めることとなります。意見交換やワークショップを通して学びましょう。 | 大方美香さん 大阪総合保育大学 | 10月2日(金) 10:00-16:30 | |

専門分野別研修 ②障がい児保育

* 修了証の交付を受けるためには、すべての研修を受講する必要があります。



| No. | テーマ | 内容 | 講師名 | 日時 | 会場 |
|-----|--|---|--------------------|-------------------------|--|
| 1 | 気になる子がいるクラス運営 ～クラスの保育環境に目を向けて～ | クラスの保育環境はどの子にとっても過ごしやすい環境となっていますか。一人ひとりの困り感やこだわり、表現の仕方を理解し、環境(人的・物的)を通して共に育ちあえる支援や配慮について考えていきます。“少しの工夫で変わる”を実感し、明日からの保育に繋げましょう。 【準備事項:受講時に必要な持ち物】 園の保育室の写真等を複数枚(3枚程度)ご持参ください。撮影する場所は、当法人ホームページ「イチオシ情報」にて詳細をご確認ください。 | 守 巧さん こども教育宝仙大学 | 7月3日(金) 13:30-16:30 | エル・おおさか (大阪府立労働センター) 南館10階 南1023 |
| 2 | ・一人ひとりの障がいを理解し、適切な支援を学ぶ ・家庭及び関係機関との連携 | 子どもが何に困っているのかに気づくことで、支援の第一歩は変わります。安心できる日常、共に育つ仲間関係、そして保護者支援に繋げるためにも、個々の困り感を理解し、適切な援助、状況に応じた関係機関との連携など学んでいきましょう。 | 伊丹昌一さん 梅花女子大学 | 8月6日(木) 13:30-16:30 | たかつガーデン (大阪府教育会館) |
| 3 | 子どもは「何にどう困ってる?」「どうしたいと思ってる?」～発達が気になる子どもの理解と援助～ | 日常生活の中で、気になる子といわれる子どもがどのような困り感とどのような世界を感じているのかを子ども目線で捉え、理解する視点が求められます。日々の保育を振り返り、個別指導計画の立案へのヒントとなるワークショップから子ども理解を深め、適切な援助について学んでいきましょう。 | 木曾陽子さん 大阪公立大学 | 9月1日(火) 10:00-16:30 | |
| 4 | 障がい児保育において、個々の発達を理解し、保護者に対応し、関係機関と繋がる手立て | 発達障がい、もしくはそう思われる子どもたちの行動の理解と対応について学びます。保育の場で見られる具体例を挙げて、子どもと保育者が気持ちを寄せあうことができる手立てをお伝えします。さらに、保護者への具体的な手立てや関係機関との連携についても学びましょう。 | 野藤弘幸さん 作業療法学博士 | 9月30日(水) 10:00-16:30 | |

研修会場マップ



たかつガーデン
 (大阪府教育会館)
 住所: 大阪市天王寺区東高津町7-11

- 近鉄「大阪上本町」駅地上ホームより約200m
- Osaka Metro谷町線・千日前線「谷町九丁目」駅より約500m



エル・おおさか
 (大阪府立労働センター)
 住所: 大阪市中央区北浜東3-14

- Osaka Metro谷町線・京阪電鉄「天満橋」駅より西へ約300m
- Osaka Metro堺筋線・京阪電鉄「北浜」駅より東へ約500m



☆研修会場への連絡はご遠慮ください。お問い合わせ等は当法人までお願いいたします。TEL 06-4790-2221
 ☆駐車場の有無に関しては、各研修施設のホームページをご確認ください。



気象警報発令時及び緊急時における研修等の取り扱いについて



■ 研修日当日の延期に関する最新情報は、当法人ホームページ『イチオシ情報』をご覧ください。
 (一日研修は研修日当日の午前7時、午後のみ研修は午前11時までには決定いたします。)